

코리아語会話Ⅴ

科目ナンバリング KOR-205
必修 1単位

睦 俊秀

1. 授業の概要(ねらい)

本授業は코리아語コースの2年生を対象とした実践に備える会話授業であり、「코리아語会話Ⅵ」と連携して行う。この授業の目的は韓国での留学生活の中で実際に起き得る状況において使用頻度の高い文法事項とフレーズを適切に使えるように練習することである。状況と主題によって多様な会話に柔軟に対応できるようにペア・グループでの会話練習を繰り返していく。

2. 授業の到達目標

- ①日常生活のいろいろな場面で適切に対応するコミュニケーション力を身につける。
- ②学習する語彙や表現に関連する生活文化・言語文化について理解を深める。
- ③スピーチを通してひとつのテーマに関する自分の意見をまとめて話せるようにする。

3. 成績評価の方法および基準

平常点(出席、授業態度、小テスト)60%、期末テスト40%

4. 教科書・参考文献

教科書

『Sejong Korean Conversation 3 Intermediate』

세종학당재단

ISBN: 978-89-97134-16-8

参考文献

関連する視聴覚資料・補助教材などは授業中に提示・配布する。

5. 準備学修の内容

予習をしてくこと。

欠席回数によっては成績評価の対象から除外する場合がある。

6. その他履修上の注意事項

積極的に授業に臨むこと。無断欠席はしない。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス(授業の紹介、自己紹介、アイスブレイキング)
- 【第2回】 自分の近況について話す。「-으먼서/먼서」
- 【第3回】 紹介する(趣味)。「-을/르 줄 알다/모르다」
- 【第4回】 約束をする。「반말1」
- 【第5回】 家事をすることについて話す。「...에다(가)/...도/까지」
- 【第6回】 経験について話す(旅行)。「-은/ㄴ 적이 있다/없다」
- 【第7回】 要請をする(購入条件)。「-아/여/여도 되다」
- 【第8回】 大会やイベントについて話す(参加の希望)。「-았/였/였으면 좋겠다」
- 【第9回】 中間まとめ、学習内容を活用した簡単なスピーチ。
- 【第10回】 進路について話す(悩み)。「-을/르 지 (알다/모르다)」
- 【第11回】 料理について説明する(料理の材料)。「-거든요」
- 【第12回】 比較して説明をする(文化)。「...마다」
- 【第13回】 意見を話し、勧める(余暇生活)。「-을/르 테니(까)」
- 【第14回】 体調や怪我について説明する(外傷の原因・治療)。「-다(가)」(LMSによるオンデマンド形式;第14回の時に配信予定)
- 【第15回】 総まとめ、これまでの学習内容を活用したスピーチ。
*授業の進みは前後する可能性がある。